

5 水質環境

(1) 水質汚濁の現況

河川や海域の水質汚濁は、工場排水だけでなく、畜産農業、生活排水等の原因が考えられます。河川の水は、我々の生活や地域の活動の中で、水道用水、工業用水、農業用水等の水源として利用されるばかりでなく、日常生活の場の一部となっております。また海域は漁業を営むうえでの生活の場であるとともに、海岸は海水浴や潮干狩等のレクリエーションの場となっており、特に子供の情操教育に大切な場とされています。

このように、河川海域は、我々の日常生活と密接に関係しており、赤潮の原因といわれる窒素、リンの抑制が問題となっている現在、その汚濁原因となる事業所排水、生活排水の浄化が望まれるところです。こうした問題の解決に当たっては、町民の方々の協力を得て、水質保全に努めなければなりません。しかし、今後、人口増加や工場の増加により今以上に水質汚濁が進むおそれがあります。

平成22年度は、河川10か所、海域7か所、ゴルフ場の排水及び工場排水について継続調査を実施しました。

○ 河川・海水調査地点

